

村山ひでき

市政レポート

ひとをつなぐ まちをつくる



平成30年度 新春号(平成29年度第4回定例会報告号)

- 村山ひでき民進党を離党し無所属へ(市議会所属会派は変わらず)
- 12月議会が閉会。一般会計補正予算(第5回)は賛成16:反対7で可決
- 全国でも珍しい「議員間討議」を小金井市議会が初めて開催(12月20日)
- 小金井イベント情報:ロータリークラブ主催「賑やか寄席」ご案内

2018新春 小金井市は市制施行60周年を迎えます

村山ひでき民進党を離党し無所属へ

市議会所属会派は変更なし



↑武蔵小金井駅南口にて新年のご挨拶

新しい年を迎えました。皆様にとって希望に満ちた一年となるようご祈念申し上げます。

さて、突然の衆議院の解散総選挙を受け止めきれず、事実上の解党・分裂状態となっていた民進党に対し、村山ひでき、鈴木成夫、岸田正義の3人は離党届を提出しました。

この間、①民進党に留まる、②立憲民主党に入党、③希望の党に入党、④無所属になって活動、という4つの選択肢がありました。村山ひできは、**小金井市政を第一に考えるならば政党色はむしろ不要と判断し、あえて政党とは距離を置き無所属の市議会議員となることを決断いたしました。**

尚、立憲民主党に入党された鈴木成夫議員、岸田正義議員と統一会派(近日中に会派名を変更予定)を組んでいることに変更はないですし、民進党時代からの人間関係を大事にしつつ政治活動を行っていくことにも何ら変化はありませんので、今年もご指導よろしくお願い申し上げます。

12月議会が閉会: 全7議案が賛成多数で可決

《一般会計補正予算(第5回)の本会議採決結果》※1

賛否	会派略称 ※2	所属議員名
賛成 16	民進党③ ※3	村山ひでき・鈴木成夫・岸田正義
	公明党④	宮下誠・紀由紀子・小林正樹・渡辺ふき子
	改革連合①	篠原ひろし
	こがあす①	沖浦あつし
	市民会議①	斎藤康夫
	情報公開①	渡辺大三
	生活者ネット①	田頭祐子
	自民党・信頼④	遠藤百合子・湯沢綾子・吹春やすたか・河野律子
	反対 7	共産党④
緑・市民自治②		片山薫・坂井えつ子
こがおも①		白井亨

12月22日(金)に小金井市議会の平成29年第4回定例会(12月議会)が閉会しました。追加送付された旧福祉会館跡地に係る議案第70号「地上権設定契約の合意解除に係る和解について」も含む全7議案が全て賛成多数で可決されました。

「平成29年度一般会計補正予算(第5回)」は11億2675万8000円が計上されており、予算特別委員会では来年に施政60周年を迎える小金井市の「市歌」を制定する事業への質疑が集中し、本会議では「市歌」制定は不要とする議員が関連予算部分を削除した「組替え動議」を提出しましたが否決となり、残った原案に対し村山ひできは賛成。今後は「市歌」選定委員会を設置したうえで市民の意見を公募し、広く親しまれる活用方法を考えつつ小金井市のイメージアップを図っていただきたいと希望しています。

※1=全議員24名のうち議長は裁決には加わりません
 ※2=マル数字は所属している議員数です
 ※3=近日中に会派名称を変更予定です

いわゆる新福社会館建設計画案に初の「議員間討議」を開催

(仮称)小金井市新福社会館建設基本計画(案)に対する会派意見(抜粋)

1. 福祉総合相談口(庁内に設置)

現時点では設置場所を限定せず、本来担うべき役割を議論し、窓口機能の精査をすることが必要。しかし福祉の総合課題に対応する包括的相談支援体制を構築し地域共生社会を実現するためには福祉会館に窓口を設けることが適当。

2. 公民館本館

従来の公民館が担ってきた「学びの場」の機能の重要性は言うまでもないが、大学進学率が約7割近くとなり、インターネットの普及などによる情報化・国際化が進む現代において、公的機関が教養育という社会教育の在り方が問われており、今後は自立した市民が主体的に学ぶ生涯学習を進めていくべき。これからの社会教育・生涯学習は公民館といった社会教育のための専用施設に留まらず、社会全体における学習機会の確保と拡大という視点が必要である。仮称新福社会館に公民館機能を導入する必要はない。今後の社会教育と生涯学習の在り方の整理を進め、新たな時代に相応しい持続可能な生涯学習システムを早急に構築すべきである。

3. 小金井悠友クラブ連合会事務局

新福社会館に悠友クラブ連合会事務局機能は導入すべき。ただし施設の総量抑制の観点に立ち床面積を約3,500㎡に納める努力はすべき。

4. 福祉共同作業所

設置場所を検討する大前提として、施設利用者のご家族の理解を求めることが最も重要。現在の設置場所については平成31年9月の契約更新に向けての現在の場所での継続使用のための努力も必要と考えている。

新福社会館建設計画への市議会意見を集約させようと初の試みとなる「議員討議」が開催されました。

通常は市議会議員が市長などの行政部局へ質問するのに対し、議員だけで質問も答弁も行うことで自由闊達にお互いの主張を確認し、認識を深めることができるのが「議員討議」の特長です。

市議会予備日の2月20日(水)13:30くらいから17:30くらいまでの約4時間、各会派がいわゆる新福社会館へ導入すべき機能について議論をしました。

村山ひできの会派意見は左記の通りですのでご覧下さい。

また、限られた審議時間の中で濃密な議論をされ、(仮称)小金井市新福社会館建設基本計画(案)の策定をされた市民検討員会の皆様に敬意と感謝の念を申し上げます。

小金井イベント情報

東京小金井ロータリークラブ 55周年記念事業ポリオ撲滅チャリティ公演

こがねい賑やか寄席

日時：2018年2月17日(土) 昼2時 開演
会場：小金井宮地楽器ホール(武蔵小金井南口)
料金：3,500円(税込：全席指定)

村山ひできも会員である東京小金井ロータリークラブの創立55周年記念事業として開催されるチャリティ寄席です。

TBSドラマ「陸王」にも出演の桂雀々師匠をはじめ人気落語家が勢揃い。この機会にお誘いあわせのうえ是非ご来場ください。

お問い合わせ・チケット申し込みは村山ひでき事務所 042-386-5543 まで。



村山ひできプロフィール

- 1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
- 1990年 新潟県立長岡高等学校 卒業
- 1995年 明治大学政治経済学部 卒業
～衆議院議員(岩國哲人・城島正光)秘書
- 2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
- 2013年 落選
～(株)ジェコム東京に入社し会社員として勤務
- 2016年 復帰を決意し(株)ジェコムを退職
- 2017年 再び小金井市議会へ
現在、建設環境委員会の委員長を務める

《主な地域活動》

- 小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
- 小金井薪能 理事・警備委員長
- 小金井市献血推進協議会 事務局長
- 小金井市トライアスロン連合 事務局長
- 子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
- 名勝 小金井桜の会 会員
- 明治大学校友会小金井地域支部 幹事
- 小金井青年会議所シニアクラブ 会員
- はけの自然を大切にすの会 会員
- 東京小金井ロータリークラブ 会員

村山ひでき事務所

〒184-0004
小金井市本町 6-13-17
サンライズ武蔵小金井 702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715

Eメール

hideki@murayama.tv

WEBサイト

http://www.murayama.tv

Twitter

@Murayama_Hideki

Facebook

https://www.facebook.com/hideki.murayama.52